

令和3年度の予算の概要

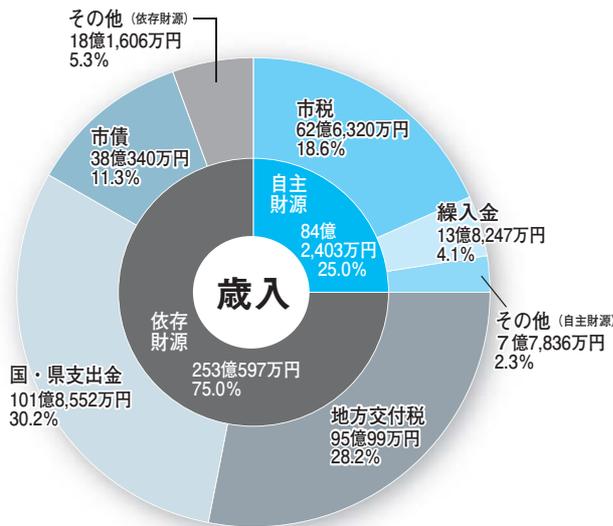
(1万円未満は四捨五入)

一般会計当初予算の総額 337億3,000万円 (前年度予算との比較 20億円減)

■歳入

市税は前年度比7.1%減の62億6,320万円を見込み、地方交付税は同比1.0%増の95億99万円を見込んでいます。

また、市債については、同比30.7%減の38億340万円を見込んでいます。



用語解説【歳入】

市税…市民税や固定資産税など市民の皆さんからの税金

繰入金…基金を取り崩したお金など

地方交付税…財政状況に応じて国から交付されるお金

国・県支出金…特定の公共事業などに対して国や県から交付されるお金

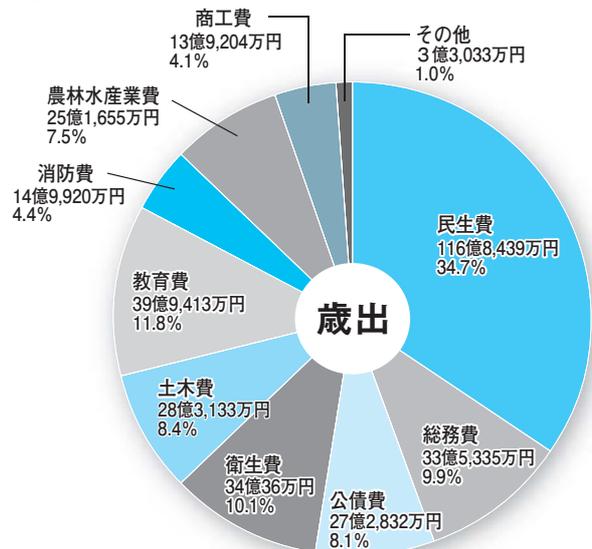
市債…道路や施設整備などに充てるために国や金融機関から借り入れるお金

その他…使用料、手数料、財産収入など(自主財源)や地方譲与税、地方消費税交付金など(依存財源)

■歳出

消防費では、同報系防災行政無線整備事業の終了などに伴い、前年度比19.4%減の14億9,920万円を見込んでいます。

また、教育費では、市民文化センター等長寿命化改修事業の終了などに伴い、23.7%減の39億9,413万円を見込んでいます。



用語解説【歳出】

民生費…幼児や高齢者などの福祉に使うお金

総務費…市の一般的な事務などに使うお金

公債費…借り入れたお金の返済に使うお金

衛生費…各種健診、予防接種、ごみ処理などに使うお金

土木費…道路、公園、住宅などの建設や管理に使うお金

教育費…学校教育、スポーツ振興、生涯学習、学校建設などに使うお金

消防費…消防・防災事務に使うお金

農林水産業費…農林畜産業の振興などに使うお金

商工費…商工業・観光の振興に使うお金

その他…議会運営、労働事務などに使うお金

■各会計予算の前年度比較・各会計への繰出金の状況

会計名	予算額	前年度との比較	増減率	一般会計からの繰出金
一般会計	337億3,000万円	△20億円	△5.6%	—
特別会計				
国民健康保険事業	69億6,469万円	3億7,281万円	5.7%	5億8,031万円
後期高齢者医療	7億3,850万円	△3,648万円	△4.7%	2億848万円
介護保険事業	72億2,811万円	7,181万円	1.0%	11億3,677万円
温泉事業	2,631万円	△1,687万円	△39.1%	0万円
企業会計				
水道事業	25億5,966万円	△3,193万円	△1.2%	1億9,622万円
下水道事業	47億9,897万円	△9,409万円	△1.9%	12億226万円
病院事業	109億1,333万円	3億5,141万円	3.3%	12億7,263万円

※企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

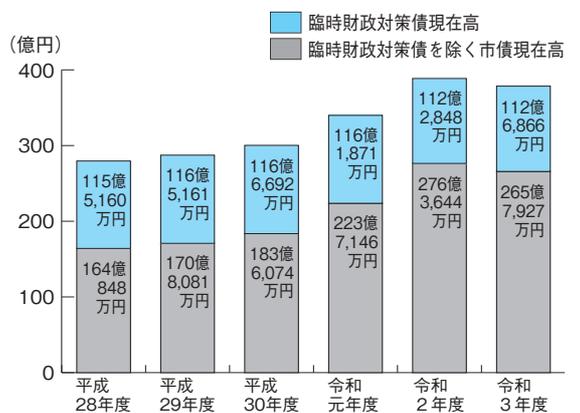
用語解説

一般会計…教育、福祉、道路の整備など十和田市の基本的な事務・事業に関する会計

特別会計…特定の事業を行う場合や特定の歳入(保険料など)を特定の歳出に充てるなど一般会計と区別する必要がある場合に設置する会計

企業会計…企業性格をもった事業を運営するために設置された地方公営企業の会計

■一般会計当初予算での年度別市債残高見込み額の推移



※臨時財政対策債とは、財源不足を補てんするため借り入れする市債で、償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるため、実質的には地方交付税の代替財源といえます。